

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報					
事務事業名		守谷生まれの食品推進事業		担当課	経済課
総合計画	政策	活力にあふれるまち		計画期間	平成27年度～
	施策	集客資源の創出と充実		種別	任意的事務
	基本事業	積極的な地域資源の創出と情報提供		市民協働	
予算科目コード		01-070102-12 単独	根拠法令・条例等	・守谷市いただきます条例 ・守谷生まれの食品推進協議会設置要綱	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
平成27年度に制定された「守谷市いただきます条例」に基づき、食のまちづくりの推進に関する施策を推進するため、守谷生まれの食品推進協議会が発足した。	食のまちづくり施策として、安全で安心な食品の生産や供給，地産地消と食育を推進するため，市民，生産者，事業者等の委員で構成された守谷生まれの食品推進協議会で，食に関する施策や推進を行う方法等について検討を行う。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
食をとおして家庭や地域の絆を築き，守谷の新たな魅力を発信，地産地消を推進し，食に関する産業の発展と健康で豊かな市民生活の実現を図る。	
（参考）基本事業の目指す姿	
市内の見所等，守谷の魅力をより多くの人に知ってもらう。	

事業の課題認識，改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点，現状分析，課題設定）	具体的内容とスケジュール
守谷生まれの登録事業者数が少ないため，更なるPRが必要である。 また，登録事業者の周知や守谷生まれの食品についてPRが十分ではないため，検討が必要である。	令和元年8月 PR用品の作成について協議会で検討 令和2年 2月 来年度のPR方法について協議会で検討
改善内容(課題解決に向けた解決策)	
今後のPR方法について，協議会で検討する。	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
☐ 増加 ☒ 維持 ☐ 削減	事業としては，地産地消の推進，PRの継続であり，現状維持とする。

H30年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（R01年度の振り返り）	
H30年度の評価（課題）	R01年度の実績（評価、課題への対応）
守谷生まれの食品推進協議会で、PR等の施策を検討し、守谷生まれの食品を広く周知していく。	守谷生まれの食品の事業内容及び守谷生まれの食品を取り扱っている登録店舗の情報を市内外に広く周知するために「守谷生まれの食品登録事業者マップ」と「守谷生まれの食品PR用マグネット」を作成し、登録店舗に配布した。また、市内小中学生向けに「守谷生まれの食品PR用クリアファイル」と「守谷生まれの食品ロゴマークシール」を作成し配布した。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
食のまちづくりの推進に関する施策数（施策）	0.00	2.00	2.00	2.00	2.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下	事業者マップやマグネット等の配布で市内外に広く周知を図ったことにより、守谷生まれの食品の知名度も徐々に上がってくると思われ、それに伴って登録事業所も徐々に増えてくるものと予想される。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
☐ 拡大 ☐ 縮小 ☒ 維持	☐ 改善・効率化 ☐ 統合 ☐ 廃止・終了	引き続き、啓発用品を作成、配布して事業PRに努める。			

コストの推移						
項目		H29年度決算	H30年度決算	R01年度決算	R02年度予算	R03年度見込
事業費	計	488	151	1,068	354	354
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	488	151	1,068	354	354
正職員人工数（時間数）		808.00	301.00	241.00	0.00	0.00
正職員人件費		3,313	1,257	989	0	0
トータルコスト		3,801	1,408	2,057	354	354